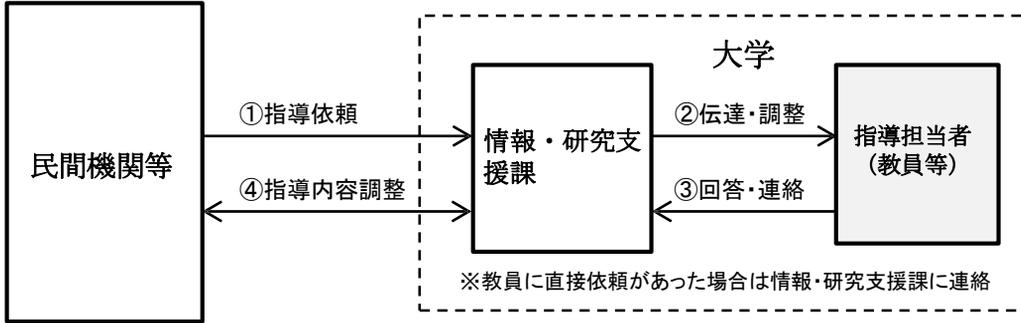


# 学術指導契約の学内手続きフロー

## 1 指導方法調整(事前相談)

民間機関等からの依頼を受け、指導内容に関して三者調整。

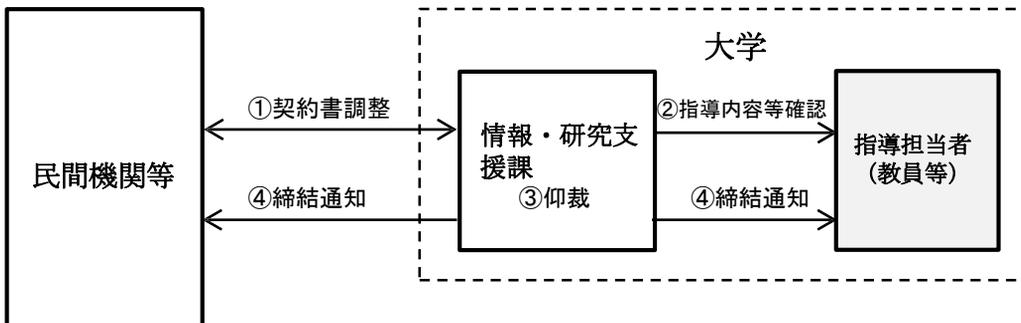


※ 事前相談の中で、新たな医薬品開発等を行う場合等、一般的知見の指導範囲を超えた研究開発に繋がる場合は、共同研究や受託研究として検討する。

## 調整後(合意後)

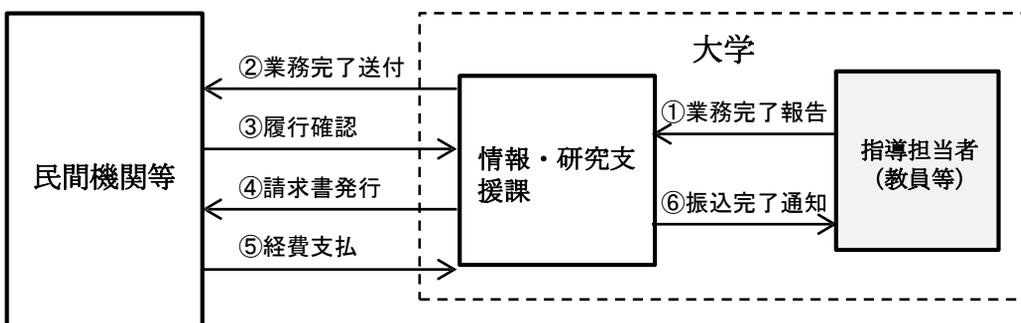
## 2 学術指導契約締結

合意した内容を学術指導契約として契約書の調整を行い、各機関内で確認。



## 実施

## 3 経費支払い



※ 受託研究収益で受け、経費内訳は直接経費(教室経費)90%、間接経費10%とする。